


令和2年度男女共同参画に関する表彰（内閣府）受賞者功績概要

【男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰】

受賞者名	活動概要
<p>はやしだ 林田 スマ (72) 大野城まどかびあ館長</p> 	<p>大野城市において、女性センター所長として、女性たちが夢を持って暮らせる社会、女性も男性も誰もが生き活きと暮らせる社会を作るために尽力。行政・団体・企業等の委員就任、大学講師、講演や執筆などの幅広い活動を通じて、ロールモデルとして多くの女性に影響を与え、男女共同参画社会の実現のために大きく貢献している。</p>

【女性のチャレンジ賞】

受賞者名	活動概要
<p>(女性のチャレンジ支援賞) みずおち しげき 水落 重喜 (73) 櫛クリエイティブおおき 代表取締役</p> 	<p>しめじ部会女性部を設立するとともに女性経営者の育成に努め、女性だけの生産法人を設立。町の創業交流支援センターの要職に女性を起用する等、農業だけでなくまちづくりの中心となる女性リーダーを育成した。現在も、さまざまな場面で女性や若者が活躍できるよう積極的に応援し、性別にとらわれずそれぞれの個性や特技を生かした活動に取り組めるよう、サポートを続けている。</p>
<p>(女性のチャレンジ賞 特別部門賞) まえだ えり 前田 恵理 (65) 飯塚国際車いすテニス大会 会長</p> 	<p>家業を継いで会社代表となり、昭和60年第1回大会より委員を務める「飯塚国際車いすテニス大会」での経験を、会社の事業や地域貢献活動へ活かしている。先駆的に車いすテニスの普及に努め、日本初の車いすテニス協会組織である「九州車いすテニス協会」に当初から名を連ね、平成28年に(一社)日本車いすテニス協会会長に就任。障がい者スポーツの普及振興や、地域の活性化、青少年の育成等に努めている。</p>